

新型コロナウイルス感染拡大に伴う当社の対応について

感染被害拡大抑止とお客様・取引先の皆様、社員の健康と安全の確保を最優先し、以下の対応を取り決め実施します。関係者の皆様におかれましては、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

なお、弊社事業所へのご入館についても電話・Web会議などの活用によりリスク低減を図るとともに、ご入館される場合は、発熱等の体調管理・マスク着用をお願い致します。

今後も最新の状況に応じた政府の行動計画と対応方針に基づき、必要な対策を実施してまいります。

1. 社員の感染防止対策

- 社員の感染リスクを下げるると同時に、社会全体の感染拡大防止に繋げるため、テレワーク・時短勤務・輪番勤務・時差出勤等でリスク低減を図ります。
- 感染の疑いがある場合は、在宅勤務又は自宅待機とします。
- 出社前検温を実施します。
- 手洗いの徹底、マスクの常時着用、うがい、咳エチケットを励行します。
- 各フロアでの手指消毒の徹底、飛沫感染防止パネルの設置、及び、抗菌フィルム・定期除菌等での接触感染予防を実施します。
- 社内外のイベントの開催・参加は原則リモート開催のみとします。
- 不要不急の外出、会食は当面の間、自粛します。

2. 社員および同居家族に感染またはその疑いが生じた場合

- 発熱、咽頭痛、嗅覚味覚障害、強い倦怠感等、感染の疑いが生じた場合は、速やかに医療機関への受診、及び「帰国者・接触者相談センター」に相談すると共に会社へ報告させます。
- 「濃厚接触」の場合、感染者、濃厚接触者との最後の接触から10日間程度、在宅勤務又は自宅待機とします。
- 「家族等同居人に感染の疑いがある場合」または「濃厚接触の可能性のある場合」は5日間程度、在宅勤務又は自宅待機とします。

*濃厚接触：1) 発症の2日前から1メートル以内で15分以上接触した人

2) 感染者と同一住所に居住するもの

※感染者がマスクの着用や手の消毒など周囲を感染させない対策を取っていた場合は原則、濃厚接触者とはいたしません。

3. 出張等移動に関するガイドライン

- 海外出張を禁止します。
- 国内出張は当面の間見合わせます。
- プライベートの渡航を控えさせます（政府検疫強化国への渡航は禁止）
- 海外へ渡航した場合、渡航先に関わらず原則帰国後 10 日間は在宅勤務又は自宅待機とします。

4. 差別に繋がる言動への注意

- 新型コロナウイルスをきっかけにした出身国・出身地域に関する人種差別につながるような言動や、罹患者・濃厚接触者に対する配慮を欠いた言動は厳に慎み、「互いを理解・尊重」する態度を常に心掛けます。

以 上